

2015 年 7 月 13 日
株式会社みずほ銀行

イタリア投資誘致・事業開発公社との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）はイタリア共和国（以下、「イタリア」）の投資促進機関であるイタリア投資誘致・事業開発公社（Agenzia nazionale per l'attrazione degli investimenti e lo sviluppo d'impresa SpA 以下、「Invitalia」）と同国への産業誘致に関する業務協力覚書を 7 月 10 日付で締結しました。

Invitalia は、イタリアへの投資を検討している外国企業に対し、各種情報発信や会社設立の支援等を行っているイタリア政府傘下の投資促進機関です。本覚書により〈みずほ〉と Invitalia は、セミナーの共催や、現地企業との商談会の開催、現地パートナー企業の紹介等を通じ、日系企業のイタリアにおける進出や事業拡大を支援していきます。

イタリアは、GDP 規模で世界第 8 位、ユーロ圏で第 3 位の経済をもつ欧州の主要国の一つであり、日系企業も約 280 社が進出しています。自動車、産業用機械等の重工業製品に加え、優れたデザインを背景に衣料品等も同国の輸出品目の上位を占める主要産業です。また、2015 年 5 月から同国ミラノ市において、「食」をテーマとしたミラノ国際博覧会（以下、「ミラノ万博」）が開催されています。

ミラノ万博「日本館」に協賛している〈みずほ〉は、Invitalia と連携し、「日本館」関連イベントである「ジャパンサローネ」において、日本の地方自治体や日系企業と現地企業との商談会を開催したほか、「食・農」をテーマとしたセミナーを開催しました。〈みずほ〉は本覚書により Invitalia が有する豊富な情報を活用し、お客さまの新規進出・事業拡大への支援体制の一層の充実を図ります。また、加速が期待される「食」の分野での日系企業の海外事業展開を積極的にサポートしていきます。

以上